

2018年3月27日

各位

会社名 株式会社セルシード
代表者氏名 代表取締役社長 橋本 せつ子
(コード番号: 7776)
問合せ先 取締役 最高財務責任者 小野寺 純
電話番号 03-6380-7490

移植用「軟骨再生シート」欧州基本特許についてお知らせ

当社の細胞シート再生医療医薬品パイプラインの1つである軟骨再生シートに関する下記基本特許が、この度成立する見込みとなりましたのでお知らせいたします。

記

出願番号: 06714889.0

発明の名称: 培養細胞シート、製造方法及びその利用方法

登録国: ドイツ、フランス、イギリス、イタリア、スペイン、オランダ、スウェーデン、スイス、デンマーク、フィンランド

本特許は、東海大学（医学部外科学系整形外科学）の佐藤正人教授と当社との共同研究の成果の1つであり、共同で出願しております。当社と東海大学はこれまで温度応答性細胞培養器材 UpCell を用いて培養した軟骨再生シートを膝関節軟骨表面に移植することによって外傷や変性で失われた膝関節軟骨組織を再生することをテーマに精力的に取り組んで参りました。

軟骨再生シートは、細胞シート工学技術を応用しているため、温度操作のみで回収していることで細胞表面の接着タンパク質などを保持し、容易に移植部分に接着する特徴を有しています。移植された軟骨再生シートは軟骨再生に必要なタンパク質の分泌や損傷部分の保護を行い、本来の軟骨組織への再生に貢献すると考えられます。

この度成立する見込みとなった特許は、移植用「軟骨再生シート」の基本特許です。

軟骨再生シートは、自己細胞由来では、適応面積の拡大を検証し、より多くの変形性膝関節症患者を対象とすることを目的として、現在、東海大学が先進医療申請を準備しております。これにより企業治験に資するデータを収集することができ、当該先進医療の実施は、当社といたしましても将来的な保険導入のための評価の一助となることから非常に有用であると考えております。また、同種細胞由来では、実用化を目指し、多指症患者由来の軟骨組織を原料とした軟骨再生シートの開発に取り組んでいます。

今回の特許成立見込みは、細胞シート工学の革新性を証明すると共に、軟骨再生シートの新規性・進歩性をグローバルな視点においても示唆するものであると捉えることができます。

なお、本件が2018年12月期業績に与える影響は軽微です。

以上